



三沢さとし県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

船形バイパスは同時供用を!

2月県議会予算委員会に登壇

県議1期目ながら、活発な議会活動を展開する館山市選出の三沢智(みさわさとし)県議は、2月議会の一般質問に登壇したばかりですが、3月6日の予算委員会質疑にも登壇し、県執行部の考え方をたどりました。この中で、三沢県議は、船形バイパスの整備促進を求め、「県と市が一体となって事業推進し、同バイパスの同時供用を図ることが地域経済の活性化や観光振興に不可欠」と強く訴えました。また、館山自動車道の4車線化では、2月から舗装工事に着手するなど、平成30年度の完成に向け順調に工事が進んでいるとの答弁がありました。三沢県議の2月県議会予算委員会での質疑をご報告します。



予算委員会で発言を求める三沢委員

館山自動車道の4車線化 2月から舗装工事に着手

船形バイパス

三沢委員 私の地元、館山市では、東京湾アクアラインの料金引き下げや館山自動車道及び富津館山道路のストック効果により、県内はもとより他都県からも多くの観光客が来訪しています。

船形バイパスは、この観光客を富津館山道路の富浦インターチェンジから館山方面へ誘導する大変重要な道路です。この道路整備は、南房総市内では県が、また館山市内では市が、それぞれ事業を進めています。

県と館山市が一体となって両事業を推進し、同時供用を図ることが地域経済の活性化や観光振興に不可欠であり、地元も早期完成を望んでいます。そこで、船形バイパスの進捗状況はどうか。

県土整備部長 船形バイパスは、事業延長1.6キロのうち、南房総市域の0.5キロを県が整備を進めており、平成27年度に着手した用地取得については、これまでに面積ベースで6割となっています。

また、館山市域の1.1キロは、館山市が街路事業により整備を進めており、これまでに面積ベースで6割を超える用地を取得したと聞いています。

三沢委員 平成30年度の船形バイパス関連の事業概要と本工事着手の予定時期はどうか。

県土整備部長 平成30年度の事業概要については、物件調査などの委託と用地取得を予定しています。また、工事については、バイパス区間の用地を優先的に取得し、早期に着手できるように努めてまいります。

要望 早期完成を目指し、取り組んでいただくよう要望します。

館山道の4車線化

三沢委員 これから南房総では花の見ごろになり、絶好の観光シーズンです。一方で、館山自動車道では、特に休日等の夕方に車の交通集中による渋滞が発生しており、館山市街地まで向かう

道路整備については、地元は非常に関心を持っています。館山自動車道、富津館山道路は現在、暫定2車線区間もあり、渋滞対策や安全対策上でも早期に4車線化の整備が行われることを望んでいます。そこで質問します。館山自動車道の4車線化の進捗状況はどうか。

県土整備部長 館山自動車道の本更津南ジャンクションから富津竹岡インターチェンジ間における4車線化工事は、橋梁工事などが進められ、舗装工事も2月から

その先の4車線化

三沢委員 館山自動車道の4車線化が順調に進んでいくと、次に重要となるのはその先の富津館山道路です。富津館山道の4車線化に向けては、どう取り組んでいくのか。

県土整備部長 富津館山道路は、特に交通が集中する休日の夕方、富津金谷インターチェンジ付近などで渋滞が発生しており、4車線化が必要だと認識しています。



執行部の答弁を聞く三沢県議

●館山市と県政に関するご要望をお寄せください。

三沢さとし 県議事務所

〒294-0037 館山市長須賀470-1

TEL0470-22-3051 FAX0470-22-3052

33年度、館山警察署建て替へ



予算委員会で質問に立つ三沢県議

旧安房南高跡地利用で

三沢委員 千葉県では、昨年11月に県有建物長寿命化計画を策定し、施設の老朽化及び狭隘化が著しい館山警察署についても、警察体制の強化と県民の利便性向上を図るため、平成33年度の完成を目標に、30年度当初予算案に基本設計の業務委託費を計上し、整備事業に着手すると聞いています。

三沢委員 館山警察署の整備事業について、地元館山市との調整は行わないのか。

会計課長 基本計画の策

高齢者の運転免許返納

三沢委員 高齢運転者による交通事故の発生状況はどうか。

館山警察署の整備について、旧安房南高校跡地に整備することですが、旧安房南高校敷地の利用計画はどうか。

会計課長 具体的な計画については、今後の基本設計業務の中で、県関係部局な

定に当たっては、地元館山市と都市計画協議などの事前協議を行うつつ、事業を進めていくこととなります。

三沢委員 館山警察署庁舎整備事業の概要はどうか。

会計課長 総事業費は約26億円を見込んでおります。施設規模は、鉄筋コンクリート造り、5階建てで延べ床面積は約4280平方メートルの庁舎及び付属する車庫棟を予定し、平成33年度に向けて関係部局と調整しております。

要望 今後とも関係部局及び地元館山市などとの協議を行いながら、県民の安全安心の拠点として、警察機能を十分発揮できる警察署の建て替え整備を進めていただきたい。

三沢委員 運転免許の自主返納を促進するため、返納者に対する優遇措置の拡充について、どのように取り組んでいるのか。

交通総務課長 運転免許を自主返納した高齢者が、日常生活に困らないよう、自治体、企業等に協力を求め、バス・タクシーの運

賃割引などの優遇措置を実施しています。警察では、優遇措置の拡充に向け、協賛企業などに協賛を求めるチラシを作成したほか、県

五輪キャンプ誘致を前に

三沢委員 東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプのホストタウンに館山市も登録しています。キャンプ地ともなれば、選手や関係者ばかりでなく、多くの観光客も訪れることが期待されます。

その中で、房総フラワーラインの一部である館山市内の海岸沿いを走る県道南安房公園線の砂対策や花の植栽などの環境整備はどうか。

道路環境課長 県道南安房公園線は、海からの強風等により、砂が路面に堆積することがあるため、適宜、砂の撤去を実施しています。また、この道路の植栽帯は、館山市との協議により、年間を通じて花の植栽を実施しているところで

要望 2020年のオリンピックを見据えて、路面清掃や花の植栽など、より二層の環境整備をお願いします。また、自転車道線は、まだ整備が十分ではないようですので、自転車道の整備を要望します。

三沢委員 県立館山運動公園の体育館について、夏の暑さ対策の取り組み状況はどうか。

公園緑地課長 同体育館の夏の暑さ対策として、平成29年度は換気設備を一部改修するとともに、より快適に

体育館の暑さ対策

三沢委員 県立館山運動公園の体育館について、夏の暑さ対策の取り組み状況はどうか。

とも協力しながらさまざまな取り組みを行っています。

要望 運転経歴証明書の発行手数料無料化に向けて検討していただきたい。

三沢委員 県道和田田浜館山自転車道線はどうか。

道路環境課長 同線は、南房総市和田町を起点として、館山市館山に至る延長約50キロの自転車道です。これまでに約26キロが整備されたところであり、整備率は約52%となっています。

要望 リンピックを見据えて、路面清掃や花の植栽など、より二層の環境整備をお願いします。また、自転車道線は、まだ整備が十分ではないようですので、自転車道の整備を要望します。

三沢委員 県立館山運動公園の体育館について、夏の暑さ対策の取り組み状況はどうか。

公園緑地課長 同体育館の夏の暑さ対策として、平成29年度は換気設備を一部改修するとともに、より快適に

利用できるよう、冷風機を試験導入したところ、利用者から継続してほしい等の意見が寄せられたところです。

平成30年度は、冷風機の導入に加え、アリーナ照明の

利水施設の老朽化

三沢委員 県内の基幹的農業利水施設の老朽化の状況はどうか。

耕地課長 県内の基幹的農業利水施設は、907施設あり、そのうち59%に当たる536施設が耐用年数を超過している状況です。

三沢委員 管理状況はどうか。

耕地課長 施設の多くは土地改良区などの団体が管理しています。施設管理者は、近年、全国的にも増加傾向にある用水管の破綻な

養殖業の振興に向け

三沢委員 千葉県では、ノリ養殖以外にどのような水産物が養殖されているのか。

漁業資源課長 内房海域を中心に、魚類ではマダイやシマアジ、貝類ではクロアワビ、海藻ではワカメやその近縁種である内房特産のヒロメなどが養殖されており、全体の生産量は年間200トン程度となっています。

三沢委員 新しい養殖の取り組み状況はどうか。

漁業資源課長 県では、地元漁協と連携して、新たな養殖の導入に向けた取り組みを進めており、近年、魚類

LED化により、照明からの発熱を抑制するなど、暑さ対策に取り組んでいます。

要望 体育館への空調設備の導入を検討していただきたい。

要望 地元の声をよく聞いて、基幹的農業利水施設の老朽化対策が計画的に実施できるよう、県には対応していただきたい。また、その対策に必要な十分な予算の確保を、引き続き国へ働きかけるようお願いいたします。

要望 地元の声をよく聞いて、基幹的農業利水施設の老朽化対策が計画的に実施できるよう、県には対応していただきたい。また、その対策に必要な十分な予算の確保を、引き続き国へ働きかけるようお願いいたします。

では内房の勝山地先でギンザケの養殖が農工商連携により事業化されたところです。また、貝類では木更津や市川地先でアサリ養殖の事業化に向けた育成試験や技術的検証に取り組んでいます。

さらに、漁業者からはカキなどの二枚貝やウニ、房総特産のハバノリの養殖について相談を受けており、現在技術的な検討を行っているところです。

要望 漁業者の取り組みを後押しして、養殖の振興を図っていただきたい。

要望 漁業者の取り組みを後押しして、養殖の振興を図っていただきたい。

快適な道路空間の創出を！